

# 日本脳炎に注意!

近県にて日本脳炎の患者報告がありました。  
まだ蚊の多い時期が続きますので、注意しましょう。



## ◆どんな病気?

- 病原体: 日本脳炎ウイルス
- 感染経路: ウイルスに感染したブタを吸血した蚊(コガタアカイエカ)に刺されることにより感染します。  
(人から人への感染はありません。また、豚肉を食べても感染することはありません)
- 潜伏期間: 6~16日
- 症状: 突然の高熱、頭痛、嘔吐、意識障害や<sup>まひ</sup>麻痺などの神経障害  
ほとんどの人は感染しても気づかない程度の軽症、もしくは無症状で経過しますが、およそ1000人に1人が発症し、後遺症を残すことや死に至ることもあります。

## ◆群馬県の状況

毎年群馬県では感染症流行予測調査事業の中で、日本脳炎ウイルスに感染したブタがいるかどうかの調査を行っています。

昨年の調査ではウイルスに直近で感染していたブタが確認されており、群馬県内でも日本脳炎ウイルスに感染する可能性があると考えられます。

★群馬県感染症流行予測調査の結果についてはこちら  
→<https://www.pref.gunma.jp/page/19709.html>



## ◆予防方法は?

- 予防接種で免疫をつけることが有効な予防方法です。  
予防接種により発症リスクを75~95%減らすことができますと言われています。
- コガタアカイエカは、水田のある地域に多く発生し、日没後に活動が活発になります。**長袖・長ズボンを着る、虫よけスプレーを使用する**などの対策をしましょう。
- 家の中へ蚊が入らないように窓や扉の隙間をなくし、網戸や蚊取り線香などを使用して蚊の侵入を防ぎましょう。

※定期予防接種対象者は無料で予防接種を受けることができます。

(第1期: 初回接種は3歳~4歳の期間に2回、初回接種の2回目終了後概ね1年の間隔をおいて1回接種  
第2期: 9歳~10歳の間に1回接種)

※日本脳炎が流行している地域へ渡航を予定している場合は、自費での接種が可能です。かかりつけ医にご相談ください。

★予防接種に関する市町村の問い合わせ窓口など詳しい情報は  
こちら→<https://www.pref.gunma.jp/page/1734.html>



\*この情報に関するお問い合わせ先: 群馬県感染制御センター(群馬県衛生環境研究所)

TEL: 027-232-4881

E-mail: kansenseigyoc@pref.gunma.lg.jp